

市政記者各位

令和7年8月の大雨における香椎川への対応に係る 検証結果及び今後の対応について

検証結果及び今後の対応

- 8月10日当時、水位が急上昇した香椎川への対応としては、避難指示の発令や避難所の開設、被害状況の現場確認など、各部署の役割において必要な対応を行った。
その後、SNS上に投稿された河川氾濫動画などの情報を確認し、対応の要否を検討する中で、動画に示された特定の場所において生じていた氾濫を、大規模な氾濫はなかったと判断してしまったもの。
- 8月10日当時の福岡市災害警戒本部の対応を精査したところ、この誤った判断に至った主な原因は、一連の情報に関する取扱い等が不十分であったことを確認した。
- 今後、災害対応時における情報処理等の課題を解消するため、災害警戒本部体制の強化、災害対応支援システムの運用改善、職員教育の充実等を行い、再発の防止を徹底する。

※詳細は別紙のとおり

【問い合わせ先】

福岡市市民局 防災推進課

担当：岩倉

TEL:092-711-4963（内線1721）

1 情報収集と伝達の経緯

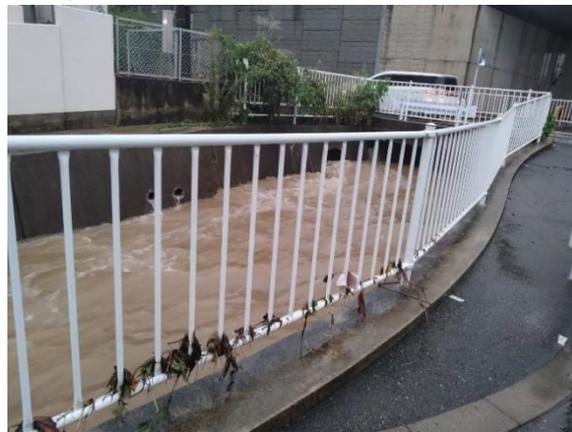
時刻	冠水（1回目）	冠水（2回目）
8月10日 14：00頃	道路下水道局が河川整備事業者からの冠水情報を入手	
16：05頃	東区が道路下水道局からの情報を受け、現地確認を行い、写真①を撮影	
17：30頃		災害警戒本部室と道路下水道局が、河川水位計により、香椎川の水位上昇を覚知
17：45頃		東区が現地確認に出発
18：00頃		道路下水道局が、香椎川氾濫に係るSNS投稿動画を覚知
18：20頃	東区が災害対応支援システム(以下「システム」という。)に冠水情報を登録	
18：30頃		道路下水道局が現地確認を行い、写真②を撮影
19：00頃	東区がシステムに写真①を登録 ※写真①に撮影時間の記載なし	
19：05頃		東区が道路下水道局からの情報を受け、18：30に行われた現地確認の結果として「現在溢水、冠水なし」をシステムに登録 ※写真②の登録なし
19：30頃 ～		災害警戒本部室においてSNS投稿動画を覚知し、投稿動画にかかる情報の確認等作業を開始
21：50頃		災害警戒本部室から道路下水道局にシステム登録の内容について問い合わせ

写真①(16：05頃撮影)



※溢水の痕跡なし

写真②(18：30頃撮影)



※溢水の痕跡あり

2 誤った判断に至った主な原因

(1) 情報伝達が十分でなく災害情報の錯誤と不足を招き、判断においても確認が不十分

- ・香椎川周辺では同一箇所では14時頃と18時頃に2回の冠水が発生していたが、システムには1つの事案として2つの情報が混在して登録されていた。
- ・システムに登録されていた写真①には、撮影時間の記載はなかった。
- ・2回目の冠水について現地確認した18:30頃の状況の登録に、写真②はなかった。
- ・写真①と「現在溢水、冠水なし」という登録情報から、災害警戒本部室では写真①を2回目の冠水の写真と認識し、現場を確認した道路下水道局に問い合わせを行い、18:30頃の状況としてシステムに登録された内容を確認した。
- ・この段階では、道路下水道局との相互の確認が不十分であり、災害警戒本部室は写真①が16:05頃に撮影されたものであることを認識できず、2回目の冠水の情報であると誤認し、その後も18:30頃の撮影画像(写真②)を把握できなかった。

(2) 投稿動画の情報に対する評価の誤り

- ・投稿動画のような大規模に見える氾濫が、短時間のうちに収束することはないと考え、投稿動画の信ぴょう性に疑念を持ったことが、最終的に判断を誤る結果に繋がった。

3 今後の対応

今回明らかとなった災害対応時における情報処理等の課題を解消するため、以下の改善策を講じ、再発防止を徹底するとともに、災害対応能力の向上に努めていく。

(1) 災害警戒本部体制の強化

本部室(本庁15階)にインフラ等を所管する部局の職員を配置するとともに、災害対応に関する業務マニュアルを見直し、一体となった災害対応が行えるよう体制の見直しを行う。

(2) 災害対応支援システムの運用改善

災害対応支援システムで報告する情報が、迅速かつ正確に登録されるよう、早急にシステム操作マニュアルを見直し、災害対応職員への周知を徹底する。また、ヒューマンエラーの抑制に向けたシステムの改修を検討する。

(3) 災害対応能力の向上

災害対応に係る職員研修や訓練を充実させ、各部署との情報共有及び連携の強化を含め、市全体での災害対応能力の向上を図る。